

北海道読書推進運動協議会

北 読 進 協 だ よ り

2024.1 第43号



全国表彰『ブックスタートをサポートする会』（岩内町）

— 令和5年度優良読書グループ特集 —

全国表彰

主催：公益社団法人読書推進運動協議会

北海道表彰

主催：北海道読書推進運動協議会

— はじめに —

北海道読書推進運動協議会（略称：北読進協^{ほくどくしんきょう}）では、秋の読書週間に合わせ、本を読む楽しさを広め、地域文化の向上に貢献している団体を表彰する「優良読書グループ表彰」（北海道表彰）を実施しています。平成 29 年度からは、今後の活発な活動が期待される 1 グループを奨励賞として加え、合わせて 6 グループを上限として表彰しています。

また、これまでに北海道表彰を受賞したグループの中から、公益社団法人読書推進運動協議会で実施している「優良読書グループ表彰」（全国表彰）への推薦も行っており、各都道府県から 1 グループずつ表彰されています。

本号では、今年度受賞した全国・北海道表彰の読書グループの寄稿文を紹介します。

<過去 3 年間に表彰を受けた読書グループ>

年度	表 彰	管 内	市町村名	受賞グループ名
R5	全 国	後志	岩内町	ブックスタートをサポートする会
	北海道(本賞)	上川	士別市	しべつ絵本でつなぐまちづくり実行委員会
		上川	当麻町	当麻町おはなしネットワーク
		十勝	帯広市	帯広図書館友の会
	北海道(奨励賞)	胆振	豊浦町	ほたてっこ絵本の会
R4	全 国	上川	東川町	おはなしの会ピッピ
	北海道(本賞)	空知	栗山町	栗小おはなし会
		渡島	函館市	読み聞かせグループ アリス
		檜山	上ノ国町	上ノ国町 読みきかせサークル もこもこ
		十勝	足寄町	読み聞かせの会「おはなしたんぽぽ」
	釧路	釧路市	釧路市音訳の会 ともしび	
北海道(奨励賞)	推薦なし			
R3	全 国	空知	由仁町	おはなし会「わらべ」
	北海道(本賞)	石狩	石狩市	読み聞かせ 子っ子の会
		日高	浦河町	おはなしサークル「かくれんぼ」
		渡島	函館市	函館絵本の会「銀のふね」
		渡島	八雲町	やくも朗読サークル
		十勝	本別町	本別町図書館ボランティア「ぶっくる」
北海道(奨励賞)	推薦なし			

全国表彰（主催：公益社団法人読書推進運動協議会）

ブックスタートをサポートする会

後志管内 岩内町

<団体の概要>

設立年：平成17年

会員数：21名

代表者：藤平 真樹子

平成29年度北海道表彰受賞

【グループの始まり】

岩内町がブックスタートを始める際に集まったボランティアが、“親子が絵本を通してふれあえる場所作りをしたい”という思いのもと、絵本館のボランティアも兼ねて、平成17年から活動を開始しました。現在21名の会員が在籍しています。

【活動の内容】

●毎月の活動

- ・「ブックスタート事業」での絵本の読み聞かせ
- ・子育て支援センターで行っている「おたのしみ会」での、大型絵本の読み聞かせや童歌遊び
- ・絵本館での「おはなし会」



●その他の活動

- ・毎年秋頃に、町からの補助を受け「うきうき絵本フェスタ」を開催
絵本クイズラリーや絵本のキャラクターと写真が撮れるブースを作成したり、人形劇団などに依頼し、公演を行ったりしています。
- ・毎年12月に「絵本館クリスマス会」を開催
読み聞かせだけでなく、パネルシアターやペーパーサートなど、様々な方法で物語の面白さや楽しさを伝えられるよう、試行錯誤しています。
- ・高齢者向けに「おとなのおはなし会」を開催
絵や文字が見えやすいよう、大型TVに絵本を映し出すことで、参加者からは、非常に好評を得ています。
- ・町の妊婦教室の際に、産後のブックスタートも見据え、読み聞かせを指導しています。



【これから】

今後も、優良読書グループに選ばれたことを励みに、新たな取組を模索しつつも、親子が絵本を通してふれあう楽しさや心地よさを味わえる時間や場所を作れるよう、活動を続けていきたいと思ひます。

北海道表彰本賞

しべつ絵本でつなぐまちづくり実行委員会

上川管内 士別市

<団体の概要>

設立年：平成29年 会員数：20名

代表者：喜多 武彦

【グループの始まり】

絵本をとおして人と街をつなぐ活動をしたい。そんな思いから始まり、思いに共感してくださった頼もしいメンバーと一緒に実行委員会を立ち上げ、平成30年に第1回しべつ絵本ツアーを開催しました。普段あまり行くことのない商店街を親子で一緒に歩き、行く先々で絵本とふれあえるこのイベントは大変好評で、絵本から広がる人の輪をもっともっと大きくできたら、と活動を続けています。

【活動の内容】

毎年1回、しべつ絵本ツアーを開催するのが主な活動です。当日のイベント運営はもちろん、スタンプラリーで巡る「絵本ステーション」となってくれるお店を探したり、訪れるお店にぴったりの絵本を選んだり、もちろん、当日のお店での読み聞かせを楽しんで貰えるように練習もしています。

【これから】

絵本をとおしたたくさんの出会いが街ぐるみの読書推進につながり、この街の読書をとりまく環境が少しでも良いものになるよう、これからも楽しく活動を続けていきたいです。毎年あつという間に定員になってしまっているの、一緒に活動する仲間をふやして、ぜひ1組でも多くの親子に読書を楽しんでいただけたら嬉しいです。



金物屋さんでの読み聞かせ



参加者、スタッフ全員での記念撮影

北海道表彰本賞

当麻町おはなしネットワーク

上川管内 当麻町

<団体の概要>

設立年：平成 25年 会員数：8名
代表者：西川 典子

【グループの始まり】

当麻町には「おはなしポッケの会」と「くんくんおはなし会」という二つのおはなしサークルがあります。共に長年の歴史がありますが、「共通して取り組めることは一緒にやりましょう」という声上がり、会員の皆さんの研鑽と地域の読書活動の更なる活性化を目的として平成25年9月に会員7名で「当麻町おはなしネットワーク」が発足しました。

【活動の内容】

- ・毎月1回程度開催している各サークルのごとの定例読み聞かせ会
- ・「図書館フェスティバル」「文連まつり」等全町的な行事の他町外のイベント等で大型絵本や配役による紙芝居等趣向を凝らした発表の実施。
- ・小学校への朝読書の時間に読み聞かせの実施
- ・「大人のためのおはなし会」の実施
- ・「読み聞かせ交流会」（平成30年度より）
前身は平成25年度より5年にわたり、絵本の研究者や絵本作家、読み聞かせ会に携わっている方々を招いた講演や読み聞かせ体験、ブックトーク等を行う公民館講座「おとなのための読み聞かせ講座」



【これから】

これまでの活動を通して、「おはなし」には想像を掻き立て心に響くものがあることを実感してきました。途中コロナ禍により活動を休止せざるを得ない時期もありましたが、これからもネットワークの目的である「おはなしに取り組んでいるサークル等（家族も含む）が、協力・連携して地域での活動を活性化していくこと」を目指して、いつでもどこでも「おはなし」が身近にあること、つまり「おはなし」のすそ野が広がっていくことを願っています。

帯広図書館友の会

十勝管内 帯広市

<団体の概要>

設立年：平成14年 会員数：111名
代表者：梶澤 弘子

【グループの始まり】

平成14年、現在の図書館建設をきっかけに、これまで活動していた「おはなし会」などのボランティアグループが集まり、ボランティア活動先進地の視察や交流を経て、市とともに新しい図書館づくりを進めていく基本精神のもと設立されました。

当初は、「おはなし」「製作」「ハンディキャップサポート」の3グループで発足しましたが、現在は「製本」「フロアサポート」「つどい」を加えた計6部門により活動しています。



【活動の内容】

- ハンディキャップサポート部門：図書館との協働によるバリアフリー映画会、令和5年度には盲導犬パネル展示および関連図書の紹介を実施
- 製本部：本の糊付けや糸綴じによる修理
- 製作部：おはなしポケット（エプロンシアター）、布の絵本の作成、修理および点検、季節や行事ごとに図書館内ショーウィンドウの飾り付け
- おはなし部門「おひさま」：月2回の定例おはなし会、読書週間やクリスマスなど行事の際のおはなし会、市内の保育園おはなし会など
- フロアサポート部門：図書館利用者のサポート、館内見学の案内、子どもの図書館ボランティア体験の実施
- つどい部門：年2回の図書交換会や、冬休みこども図書館のつどいなど、催し物の取組み
- 上記のほか、友の会全体活動として、図書館まつり、講演会、他図書館の見学とボランティア交流、ボランティア説明会の実施、広報紙「本の森」発行、ブログによる会の情報発信、清掃活動



【これから】

帯広図書館友の会は、令和4年に設立20周年の節目を迎えました。近年では新型コロナウイルス感染症の影響により事業縮小を余儀なくされましたが、中でも工夫して知恵を出し合い、活動を続けてきました。これからも、「本と触れ合う喜び、図書館に行く楽しみをたくさんの人と分かち合いたい」を合言葉に、研鑽を重ね、会員一同楽しんで活動を続けていきたいと思えます。

北海道表彰奨励賞

ほたてっこ絵本の会

胆振管内 豊浦町

<団体の概要>

設立年：令和4年 会員数：3名

代表者：田中 法子

【グループの始まり】

令和3年3月、豊浦町立礼文華小学校にて長年読み聞かせ活動をしていた更科好子さんが、ご高齢のため活動を引退なさるということで引き継いだのがはじまりです。令和4年の4月、はじめは豊浦町中央公民館図書室職員が個人で活動を開始しましたが、図書通信にて仲間を募集してすぐに一人、また一人と増え、地域の3名のメンバーが集まり現在に至ります。

【活動の内容】

●小学校にて朝の読み聞かせ

令和4年度に礼文華小学校にて月に1度の読み聞かせをはじめ、令和5年度からは同町内の大岸小学校でも活動を開始し、現在は2校に月1～2度伺っています。3名交代で回しています。工夫を凝らした実演、英語の読み聞かせ、シンプルに惹き込まれる読み聞かせ、などなど…各自の強みを生かし、それぞれ色濃い読み聞かせを行っています。児童は読み聞かせの時間を毎度楽しみに待っていており、おはなしが始まるととても集中して聞いてくれている様子です。



●図書室イベントでの読み聞かせ

年に1～3度ほど、図書室で開催されるイベントで読み聞かせを行っています。小学生以下の来場者も多く、イベントではいつも集客と賑わいを担っています。



【これから】

メンバーを増やししながら、読み聞かせを行う機会ももう少し増やしていけたらと思います。今後も地域と小学校との繋がりを絶やさぬよう、長く続いていくグループになることを願っています。



2023年第77回読書週間ポスター

(公社)読書推進運動協議会ホームページでは、春のこどもの読書週間、秋の読書週間の時に広報に使えるポスター、ハガキ、しおりなどのデータを公開しています。

北読進協だより 第43号

発行年月日 令和6年(2024年)1月16日

編集・発行 北海道読書推進運動協議会事務局

〒069-0834 江別市文京台東町41番地

北海道立図書館総務企画部企画支援課内

TEL 011-386-8521

FAX 011-386-6906

「北読進協(ほくどくしんきょう)」は、公益社団法人読書推進運動協議会発足の翌年の昭和35年に発足した、全道の読書普及に努めることを目的とする団体です。

構成団体(令和6年1月16日現在、以下10団体)

- 北海道図書館振興協議会
- 北海道PTA連合会
- 北海道学校図書館協会
- 北海道女性団体連絡協議会
- (一社)北海道ブックシェアリング
- 北海道書店商業組合
- (株)北海道新聞社
- (株)毎日新聞北海道支社
- 北海道出版取次協会
- (公財)北海道青少年育成協会